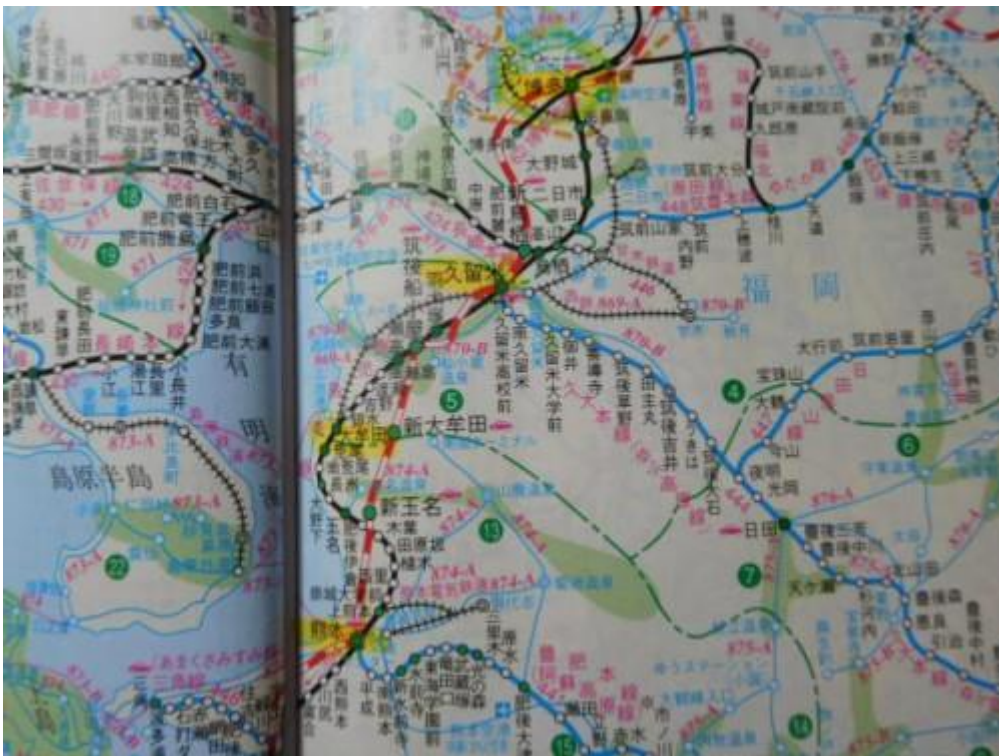


第3章 鹿児島本線（博多＝熊本）

2017年（平成29年）5月7日（日）16時40分、JR博多駅にて日本縦断（稚内～鹿児島）の旅が達成する。ウォーキングを始めたのが平成12年5月3日（水）のため、足掛け17年間で。今回の歩きは博多から熊本までの営業キロ118.4km。プランの詳細は後述を参照下さい。博多駅から熊本駅の間には39駅舎があるが、すべて立ち寄りに成功したこともあり、上がりの博多駅での感動はひとしお……。思わず感動の余り友人にSMSを発信する。沢山の方から返信あり、感激また感激。天や神に感謝あるのみ。そして、家内、職場、友人、沿線でお世話になった方々など多数のご支援を受けて、当初考えもしなかった記録が達成できた。

日本縦断の旅を終え思うことは、①継続は力なり ②人類は皆兄弟 ③住めば都……。いずれにしても美しい日本の各地が一体化でき嬉しい限り。

これで通算の営業キロは8.958km（活動日数447日）となる。日本縦断という背骨ができたので、今後は時間が許す限り、弾力的に自在性をもち次の目標に向かって邁進したいと思っています。



<SMS による発信（例示）>

ご無沙汰しています。樫原です。本日、16 時 40 分、熊本から博多まで歩き、日本縦断の旅他達成。大変感動しています。

<感動の SMS による返信>

○偉業達成おめでとうございます

○日本縦断の旅達成おめでとうございます

○路線一筆書で日本列島縦断、空前のことと思われます

○大記録達成おめでとうございます

○凄いですね～花 暑かったですよ 嬉しいお知らせありがとうございます

○おめでとうございます 記念すべき日になりましたね みなさんと乾杯しません

○高校の時から目標を決めて着実に実行するその気力と実行力に頭が下がります。心よりお祝い申し上げます。貴兄のことですから、新たな目標を設定されていることと存じます。楽しみにしています。

○おめでとう 心意気に私も感動しました ありがとう

○目標達成おめでとうございます 慶賀の至りです お祝いをかねていっこんいきましょう

○ホームページを見えていますよ！ 日本縦断の旅おめでとうございます たいしたものだと感動しています 酒が美味そうですね

○貴方の継続能力には、常々頭の下がる思いを持っていましたが、お見事です

○努力と意志の強さに感激です

○素晴らしい旅路達成おめでとうございます。何よりも健康の堅持と揺るぎない信念の賜物と敬意を表します。益々のご活躍をお祈りします。

○日本縦断達成おめでとうございます。次の目標は伊能忠敬の足跡、海岸線ひと筆書きはいかがでしょうか？それともローカル線の沿線旅でしょうか？

○おめでとうございます 達成の充実感が伝わってくるようです。少しノンビリした後、次の目標に向けてまだまだ元気で走り歩き下さい。

○達成おめでとうございます、カッシー館の更新、楽しみに待っています。

○目標達成おめでとうございます。樫原さんのご健脚、ご健康にも感服します。又お祝いしましょう。

○おめでとうございます。ブログで3日から挑戦されておられたのは承知しています。足掛け17年余りですか？

○熊本から博多ですか、すごいですね。おめでとうございます。

○日本縦断おめでとうございます。大きな夢を実現されましたね。いずれゆっくり話を聞きたいです。

○十年越しの大記録達成おめでとうございます。小生今隠岐の島町に帰省中、花木の剪定などでへとへとです。体力の衰えを実感していますので、貴殿の大記録達成には今更ながら脱帽しております。

○目標達成おめでとうございます。体力も気力もすべてが整ってこそ成功ですね！私も嬉しいお知らせでした。万歳！！万歳！！

○偉業達成おめでとうございます！貴殿の揺るぎない信念に拍手喝采です。

○5月7日16時40分は記念すべき日時となりましたね！おめでとうございます。健康そのものですね。体力も素晴らしいものです。お祝いものです。

○元気ですね。私は5～6日、箱根に行って来ました。今日からまた仕事（経理事務のパート）です。お互いに頑張りましょう。

○達成おめでとう。何年かかりましたか？大変な偉業です。

○おめでとうございます。昨日はさわやかな歩きやすい一日だったでしょう。

○おめでとうございます＝達成のお話を楽しみにしています。

○おめでとうございます。仕事だけではなく、趣味の目標を見事達成されたこと素晴らしいです。決算が落ち着いたらお祝いしましょう。

○日本縦断旅達成おめでとうございます。今後のますますのご活躍を祈念しております。

○おめでとう！博多で美味しいものを食べてゆっくり休んでください。

○偉業ですね。ご達成おめでとうございます。

○おめでとうございます。とうとうやり遂げましたね。檜原さんのご努力に敬意を表します。次は1万ですか？近々祝杯をあげましょう。日本縦断万歳！！

○おめでとう やった一つの気持ちでしょうね。是非機会があれば祝杯 お疲れ様です

○おめでとうございます！感動半端ないですよ！第1歩からの道のりつながりましたね！乾杯だよね！

○やりましたね！おめでとうございます＝！

○かねてからの念願の達成、本当におめでとうございます＝ございました。そしてお疲れ様でした。GW うまく使いましたね。＝＝＝ゆっくり休んでください。

○日本縦断駅舎つたい歩きの旅、達成おめでとうございます。凄いですね。また、その道中談などお聞きたいものですね。小生は、5月16日から門司～八代方面に行く予定です。ご苦労様でした。

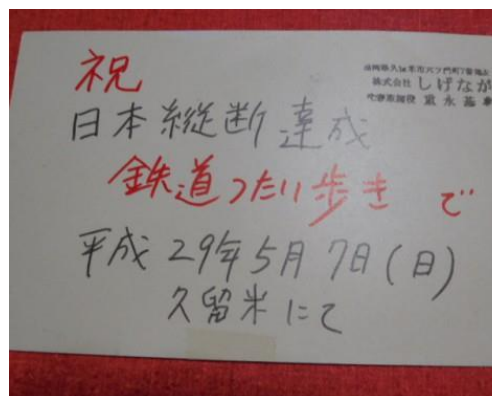
○おめでとうございます。＝すごいですね！やり通しましたね。本当にお疲れ様でした。

○うわぁ！お疲れさま！足、大丈夫ですか？暑かったでしょうね。檜原さん、あなたは偉い！脱帽です。＝

○おめでとうございます＝凄いですね＝時間とお金もさることながら、その体験が日常を豊かに幅広くさせてくれますね＝これからも＝

○懐かしいですね。お元気ですか。稚内から⇄鹿児島駅、立ち寄り歩きがつながりおめでとうございます。日本列島縦断に成功され目出度い限りです。

○日本縦断の旅達成とのことおめでとうございます。大したことをやったものです。感慨もひとしおと思います。



博多駅で達成

久留米(しげなが)で大学の友人(緒方夫妻)に前夜お祝の席を設けて頂く

第1節 九州旅行プラン(118.4km)

～平成29年3月時刻表～

2017年5月3日(水) 晴れ SKYマークで博多(12:35～14:30)に移動

東横イン久留米泊

博多～鳥栖まで移動(16:05～16:32:快速)

鳥栖～肥前旭～久留米(7.1km)

5月4日(木) 晴れ 熊本東横イン泊 渡瀬～玉名(29.5km)

久留米～渡瀬まで移動（7:52～8:19）

渡瀬～吉野～銀水～大牟田～荒尾～南荒尾～長洲～大野下～玉名

玉名～熊本まで移動（18:17～18:45）

5月5日（金）晴れ 熊本東横イン泊 玉名～熊本（28.0km）

熊本～玉名まで移動（7:29～7:59）

玉名～肥後伊倉～木葉～田原坂～植木～西里～ 崇城大学前～上熊本～熊本

5月6日（土）曇り一時雨 久留米東横イン泊 渡瀬～久留米（25.2km）

熊本～渡瀬まで移動（7:29～8:30）

渡瀬～南瀬高～瀬高～築後船小屋～羽犬塚～西牟田～荒木～久留米

※19時：友人緒方氏（夫妻）と西鉄久留米駅界隈で懇親会（しげなが）

5月7日（日）晴れ 実家泊 鳥栖～博多（28.6km）

久留米～鳥栖まで移動（6:32～6:38:快速）

鳥栖～田代～弥生が丘～基山～けやき台～原田～天拝山～二日市
～都府楼南～水城～大野城～春日～南福岡～笹原～竹下～博多

博多～岡山まで新幹線（のぞみ54号）で（17:10～18:52）

岡山～高松（19:12～20:07）～実家

5月8日（月）晴れ

高松～岡山～新横浜～自宅

（のぞみ28号：岡山13時53分→新横浜16時54分）

熊本東横イン（鍋島さん） 096-351-1045

久留米東横イン（菊池さん） 0942-35-1045

第2節 1日目：5月3日（水）：鳥栖～久留米 晴れ

平成29年5月3日（水）、スカイマーク013便（羽田12時35分発）で福岡空港へ。しかし、福岡上空で雷の洗礼を受け、福岡上空で約1時間旋回する。一時は天候の回復も望めず、長崎空港に臨時着陸する旨のアナウンスがあったが、二点三点し、無事1時間遅れ位で福岡空港に到着できホットする。このような体験は生まれて初めて。雲の山のようなものが広がっていた。同じような風景を何回か繰り返す。窓際であったので飛行機が旋回している状況が手にとるようにわかった。東京ではいい天気であったにも関わらず、福岡では悪天候とは。最近の異常気象にはびっくり。恒例のどんたく祭りも14時頃から中止との情報をホテルで知る。



羽田空港



博多駅

空港から地下鉄で博多まで向かい、そこから今回の歩きの第1歩となる鳥栖（とす）駅までJRで移動する。博多空港から博多駅まで想定外に近かったのにはびっくり。飛行機の遅れは、地下鉄の乗車時間で吸収できる。博多空港から博多駅に運よく博多発16時5分の快速（荒木行）に乗ることができる。途中、南福岡、大野城、二日市、原田（はるだ）、基山（きやま）に停車する。そして、鳥栖駅には16時32分到着。



鳥栖駅



※鳥栖駅



肥前旭駅



ゆふ高原線（湯布院方面）

風格の駅舎をもつ鳥栖駅は鹿児島本線と長崎本線が合流する駅でもあり活気を感じた。16時50分鉄道下を潜り、左手側となる。右手側を歩くと、長崎本線に誤ってつたい歩きすると思ったので。この戦略は安全な歩き方だが、前方を薬師川と黄金色に熟しつつある麦畑が広がり、大回りを余儀なくされる。それ故、肥前旭駅への踏破に苦労した。レールウェイマップル（鉄道地図帳）1:35,000～1:350,000を拡大コピーして臨んだが、7年前のため余り地図に頼れなかった。しかし、これまでの体験を生かし肥前旭駅(17時58分)を無事踏破できる。

でも、幼少期頃の長閑な田園風景を思い出すことができてよかった。実家や本州では、最近では5月田植えの時期は5月連休頃に関わらず、田植え風景は全く見られなかった。それ故、ひばりが麦畑を「ピチカーチ」となきながら乱高下する懐かしい場面である、50年位時代がフィードバックしたような気持ちになった。あの頃の田植えは、確か6月下旬で、

祖父母の支持を受け、幼少時代、畦に大豆を巻いた懐かしい思い出が湯水の如く出てくる。18時40分、長門石橋西にて万歩計で442歩ある築後川を渡る。18時48分、西日を捉える。

肥前旭駅からは新幹線下に沿って歩いた先に久留米駅があった。18時50分、江湖道場梅林禅寺があった。久留米駅西口には18時58分到着。西口には久留米の黒松の看板があった。北海道地区に比べ、日没が遅いのには改めてビックリ。時間差は1時間位あるかも知れない。運よくタクシーが1台留まっていた。久留米には4年振り。懐かしさが蘇る。JR久留米駅からタクシーで西鉄久留米イン（19時15分：314号室）へ。西鉄ビルにある味タウンで夕食を摂り一日が終了する。本日の営業キロは7.1km、万歩計は16,375歩だった。



黄金に熟しつつある麦



、江湖道場梅林禅寺



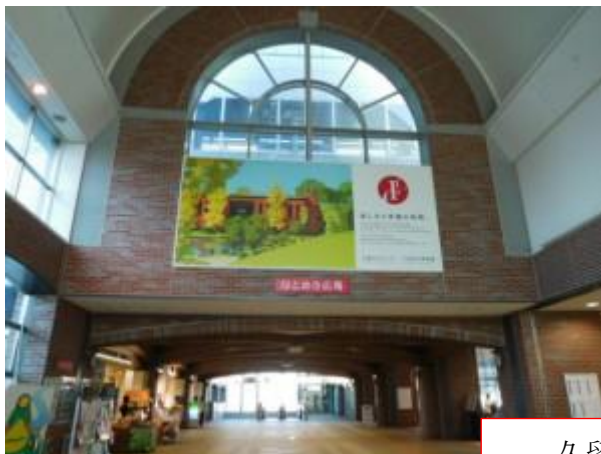
朝の久留米駅（東口）

第3節 2日目：5月4日（木）：渡瀬～玉名 晴れ

平成29年5月4日（木）の二日目は、西鉄久留米駅界隈にある東横インからタクシーでJR久留米駅まで行き、7時52分の電車で渡瀬駅まで向かう。久留米駅の構内には川端康成の「美と文学の森」が4月1日～5月21日まで開催される旨の掲示板があった。一方小学生の、鯉のぼりの作品が窓に沿って展示されていた。そこから玉名までの営業キロ29.5kmを次の通り各駅舎立ち寄り鉄道つたい歩きする。

渡瀬（2.8km）～吉野（2.4km）～銀水（3.2km）～大牟田（4.1km）～荒尾（3.2km）～南荒尾（4.6km）～長洲（4.7km）～大野下（4.5km）～玉名

※(2.8km)は渡瀬駅から吉野駅までの営業キロを表示。



久留米駅



渡瀬駅



大牟田市へ



吉野駅



銀水駅



8時19分渡瀬駅に到着後、以下の道筋を辿って、吉野駅そして銀水駅へ。8時38分、渡瀬水天宮祭が5月5日開催するとののぼりがあった。8時43分、みやま市から大牟田市へ入る。8時52分、右手に西鉄あり。Goo day スーパーあり。9時3分、暑くなり上着を脱ぐ。倉成交差点でそろそろ吉野駅と思い、地図を点検する。案の定、500m位行き過ぎていた。9時15分、倉成踏切を横切り鉄道の左側になる。線路に沿った先に吉野駅(9時19分)があった。近くには、福岡県立ありあけ新世高等学校があった。学園に沿って立派な花壇があり。姉妹校の立命館アジア太平洋大学の合格者数の掲示をあった。9時45分、木村1号踏切を横切り鉄道の右側となる。直ぐ近くには西鉄が走っていた。西鉄は大牟田駅まで続く。晴れから曇り空となる。9時52分、鯉のぼりをデジカメに格納する。9時59分、甘木踏切を横切ると小学生などが描いた絵があった。古豪の雰囲気漂う銀水駅には10時11分到着。

10時18分、福岡県立三池高等学校前を通過。10時47分、ゲームセンター前を通過。ここから大牟田駅は近しと錯覚。歩いて歩いて大牟田駅に到着できず。10時53分、鯉の

ぼりを陳列した人形の沖牟田前を通過。くぬぎややぶつばきを記した歩道を歩く。11 時 1 分、三井生命支社前を通過。11 時 7 分、大牟田駅に到着。駅前には平和の像があった。11 時 10 分、歩道に大蛇山を記した画像があった。11 時 28 分、大牟田市右京区町を通過。11 時 36 分、丸亀製麺前を通過。11 時 38 分、万歩計で 113 歩ある諏訪川（片平橋）を渡る。

11 時 53 分、熊本県荒尾市に入る。熊本 44 km、玉名 17 kmの看板を目にする。12 時 16 分、万田踏切を横切る。12 時 24 分、荒尾駅に到着。駅前には海達公子三号詩碑（汽車の音）があった。この駅も丸い立派な花壇があった。

※大牟田駅と荒尾駅の間に福岡県と熊本県の県境があった。渡瀬駅から大牟田駅にかけて JR 線と西鉄が並走していた。それ故、もう少しで吉野駅を未踏破になりそうになるが、倉永の交差点で偶然にも地図を確認し、無事踏破できる。それでも 500m 位引き返す事態となる。銀水駅から大牟田駅までも近そうで長い道のりであった。

※南荒尾駅から長洲駅もくねくねした路を歩きながら、また沿道の方のお世話になりやっと踏破できる。大野下駅でも同様。17 時 52 分、無事玉名駅に到着できる。18 時 17 分の電車で熊本駅に移動し、熊本ラーメンを夕食に摂った後、熊本東横インへ。

汽車の音
汽車の音が
雨の音にまじって
停車場について





※荒尾駅



南荒尾駅

13 辞 1 分、JR 線を跨ぐ。ここで地図を確認し、線路沿った国道 389 号を歩くことにする。
 13 時 7 分、荒尾市市尾を通過。13 時 8 分、太陽による電気を誕生させる地帯を通過。13 時 21 分、南荒尾駅に到着。13 時 31 分、猫宮バス停（産交バス）を通過。13 時 46 分、直ぐ右手に JR 線あり。14 時 7 分、長洲町に入る。14 時 42 分、長洲町立長洲中学校前を通過。14 時 16 分、新山踏切を横切り、鉄道の右側となる。ここから迷路に入る。14 時 45 分、72 歩ある浦川を越える。何人もの人のお世話になり、やっと長洲駅には 14 時 51 分到着。14 時 56 分、浜浦踏切を横切り、鉄道の左側を歩く。暫く農道を歩く。暫く歩くと、幹線道路にぶつかる。二人の若者と出会う。分岐点で大野下駅の方角を尋ねる。「真っ直ぐ先にある踏切を渡らず、左折して道なりに行けば着きます」とアドバイスを頂く。間もなく歩くと、右手に線路を見つける。16 時 2 分、上り列車と対面する。それにしても、電車の本数が多いのにはビックリ。宗谷本線の踏破の際は、列車との対面する機会が殆どなかったのに・・・。



長洲駅



大野下駅

16 時 18 分、友田踏切を横切り鉄道の右側を歩く。鉄道に沿って歩いた先に大野下駅（16 時 23 分）があった。それにしても、長洲駅から大野下駅まで幹線道路がなく、鋸型に歩くことが余儀なくされ、ウォーキングの醍醐味を充分な程堪能した。17 時 6 分、県道 112 号（長洲玉名線）で岱明支所バス停（産交バス）を通過。17 時 34 分、万歩計で 39 歩ある境橋（境川）を渡る。17 時 36 分、玉名駅の案内板を見つける。地下道を通り、鉄道の左側を歩く。地上に出て鉄道に沿って歩いた先に玉名駅（17 時 52 分）があった。駅前には、釣鐘としゅろ（ソテツ）があった。



玉名駅



熊本ラーメン

18 時 17 分の電車（少し遅れ）で熊本駅へ。数年前を思い出し、熊本駅構内で名物の熊本ラーメン（味自慢）で夕食とする。本日は、昼食をパスしたため、体調は万全で踏破できる。見覚えある 27 階建ての熊本東横イン（2406 号室）には 19 時 15 分到着。懐かし市電とも対面。暫く休憩し、会社へのお土産購入のため、駅まで向かう。加えて、博多～新横浜までの乗車券、岡山高松間の往復乗車券、そして博多＝岡山間の自由席券を購入する。ホテルにもどり、60 分のマッサージを頼む。お蔭でぐっすり熟睡できる。本日の営業キロは 29.5 km、万歩計は 60,116 歩だった。



熊本駅



東横イン（27F）

第4節 3日目：5月5日（金）：玉名～熊本 晴れ

三日目の平成29年5月5日（金）は、東横インで朝食を済ませ、熊本駅7時29分発の電車で昨日アップした玉名駅まで移動する。朝ホテルから復興中の熊本城を収める。

本日もいい天気であった。この電車は、熊本駅で11分停車する、八代～鳥栖までの2両編成のワンマンカーであった。玉名駅には7時59分到着。本日の営業キロは28.0kmの次のような行程で、子供の日のため鯉のぼりにも意識しながら歩く。



熊本駅

玉名駅

玉名（4.2km）～肥後伊倉（3.9km）～木葉（3.5km）～田原坂（4.4km）～植木（4.2km）～西里（2.9km）～崇城大学前（1.6km）～上熊本（3.3km）～熊本

本日のコースは、山間の中に駅舎が多々あるため、今回のシリーズで最も難易度が高いコースであると察知した。それ故、相当苦戦するであろうと予想された。しかし、運よく本日の歩きに限り、リュックを背負わずの身軽なジョギングスタイルのため、多少のアップダウンや引き返しにも耐えうると自問自答していた。身軽な服装にも関わらず、万歩計とサングラスを忘れる。近鉄京都線の時を思い出す。

玉名駅を8時4分スタートし、国道208号線を歩き肥後伊倉駅に向かう。歩きながら九州の国は、肥後・肥前・薩摩・大隅・日向・豊前。豊後・筑前・筑後からなると……。朝の玉名商店街を歩く。8時18分、繁根木八幡宮前で今日の無事踏破を遠くからお参りする。その近くに西南戦争の遺跡案内があった。8時23分、渡橋を渡る。鉄道から観た限り山間であったにも関わらず、幹線道路に沿って民家や種々の商店が広がっているのには驚いた。8時30分、高瀬小橋と菊池川を横切る高瀬大橋（298m）があった。大橋を数えなが

ら歩く。455 歩あった。8 時 41 分、鹿児島 229 km、熊本 25 km、植木 15 kmの道路標識前を通過する。近くに“おおくらの森”（こども園）があった。8 時 52 分、植木まで 13 km地点を通過。地図を確認し、その先で幹線道路から枝道に入る。丁度、曲がった先で住人に出会ったため、「この道に沿って行けば肥後伊倉駅に行けますか」と尋ねる。別の道のルートもあるようであったが、「行けます」との回答を得て、枝道を直進することにする。しかし、山間に入っていくので不安が一杯となる。いざとなれば、ジョギングで引き返せばいいと自問自答して進む。9 時 16 分、前方に鉄道を発見し安堵する。9 時 20 分、名所旧跡の案内板を見つける。その先で鉄道下を潜り、鉄道の右側を歩く。鉄道に沿って民家が広がっていた。9 時 28 分、運よく肥後伊倉駅に到着。 高台からも肥後伊倉駅をデジカメに収め、木葉（このは）駅を目指す。



肥後伊倉駅への路 肥後伊倉駅

最初の肥後伊倉駅への踏破には、偶然にも国道からこの駅に繋がる脇道を発見できた。もし、この脇道を逃せば相当の周り道が余儀なくされた。今でも伊倉駅から木葉駅までの路筋と地図が合致しないでいるが……。9 時 47 分、道路下を鉄道が走っていた。500m位先に肥後伊倉駅があった。当初は逆方向に進んでいるのではないかと心配して、農作業をしている夫婦に 200m位引き返した路筋を確認した。結果的に正しかったが。今まで、何度も逆方向に進んだトラウマ事件を経験した故に。1 km位右手に鉄道がある幹線道路を歩く。10 時 11 分、国道 208 号に戻る。交差点は玉名市田崎とあった。10 時 19 分、木の葉川近郊で植木まで 10 km地点に到達。その先でも植木 10 km、熊本 22 kmと記した道路標識があった。10 時 21 分、玉東町に入る。遠くに新幹線が見えた。10 時 28 分、新幹線下を潜る。



鹿児島本線

木葉駅



西南戦争の案内板

木葉駅には 10 時 52 分到着。駅舎の展示には田原坂の戦争の様子の絵画があった。また、この駅舎に面して西南戦争の展示館があった。傍らには横山光輝の三国志 60 巻のコミック（持ち出し厳禁）があった。小柳さんという方に西南戦争の名所旧跡のパンフレットを頂く。まもなく日本縦断の旅が完成するとの自慢話も踏まえ、ここで 5 分位寛ぐ。できれば、田原坂などの名所旧跡は立ち寄りたいと自問自答。この駅から、首にタオルをかけるが、数分先にタオルのロストに気付き、500m 位引き返すが、見つからず。11 時 42 分、田原坂の道路案内を見つけ、国道 208 号線から 31 号線に右折することにする。この路筋で田原駅に行けるか、コンビニの駐車場に居られたドライバーに確認をとる。この道を真っ直ぐ行けば行けるとのことであった。暫く歩くと 300m 位先に下り列車を見つける、その先に田原坂に向かう分岐点があった。迷ったが田原坂の方に進む。竹が茂る山登りとなる。何台もタクシーと対面や追い越して行く。山道に沿って一の坂、二の坂、三の坂があった。西南戦争遺跡めぐりの水色の旗が揺れていた。12 時 10 分、田原坂の頂上に到達する。案内図を見る限り、通り抜けによる方法では田原駅への道がないような感じであったので、再度先程の分岐点まで引き返すことにする。12 時 33 分、前方に 2 両編成の電車を見つける。12 時 42 分、31 号（熊本田原坂線：植木町豊岡）前を通過。12 時 47 分電車からも見える「田

原坂」看板前を通過。12時55分、木葉駅と記した看板を見つける。13時3分、田原坂駅に下りる脇道に到達。ここから30m位下った先に田原坂駅（13時7分）があった。この駅から見た風景をデジカメに収める。



田原坂



田原坂駅

13時14分、田原坂駅への案内板を見つける。こちらの看板からの方が正式のルートのようにであった。13時40分、いちご栽培のビニールハウスを通過。この風景を見ると数十年前両親や祖父母が汗だく抱くになって働いていた姿を思い出す。ここから山道をくるくる歩きながら、13時57分ファミリーマートに到着。ここでロストタオルへのフォローと昼食を摂ることにする。このタオルが日本縦断の達成の記しになるとは……。店の方に植木駅への道筋を確認する。地図では確認できない想定外の道筋を教えて頂く。もし、このコンビニに立ち寄っていなかったたら、道に迷うか相当の遠回りを余儀なくされたであろう。お蔭様で真っ直ぐ住宅街を進んだ先に植木駅があった。途中、ゲートボールを楽しむ老人クラブの仲間と対面する。14時23分、全国ものづくり塾統局前を通過。植木駅には14時25分到着。途中、植木界限で鯉のぼりを見つける。



植木駅



鯉のぼり

14時33分、鉄道下を潜り、鉄道の右側を歩く。再度山道を歩く。15時23分、犬をデジカメに収める。15時30分、歩道が途切れる道路となる。安全のため、幹線道路下の道を歩

く。陸橋を越えて西里駅（15 時 38 分）に到着。駅は道路に面してあった。15 時 54 分、熊本市下硯川町を通過。16 時 1 分、ここから穂状崇城大学の看板を多々見る。16 時 28 分、文徳中学校前を通過。



西里駅



崇城大学前駅

崇城大学前駅には 16 時 33 分到着。背後に新幹線あり。16 時 58 分、熊本電気鉄道の踏切を横切る。17 時 3 分、黒っぽいお洒落な上熊本駅に到着。この駅には JR 以外に市電や熊本電気鉄道の駅もあった。いずれにしてもこの駅が始点または終点であった。ここから主として市電が走る駅に沿って歩く。色とりどりの市電を観賞しながら歩く。途中小雨模様となり、市電通りを避け、鉄道に沿った道を歩く。17 時 46 分、五福小学校前を通過。熊本駅には 18 時 1 分到着。ホテルには 18 時 10 分到着。駅備ビル 2 階のオニオンママで夕食を摂り、今日も疲れたので 30 分マッサージを頼む。本日の営業キロは 28.0 km、万歩計は 6 万歩とする。観光に歩きに充実した一日であった。



上熊本駅



熊本駅

上熊本駅から熊本駅にかけ市電通りを主として歩き、熊本市内を散策する。市内を散策した限り、元気な熊本を確認できたが、去年の地震の影響で一部崩れかけつつある家屋もあった。「一日も早い完全な復興を祈るのみ」と自問自答して……。昨日マッサージしてもらったのが功を奏した一日となった。夜は駅ビルの”オニオンママ”という店で夕食とする。熊本駅近郊で小雨模様となるが、実りある一日となった。



ホテル 24 階からの熊本市内（遠くに熊本城？）

朝の熊本駅

第5節 四日目：5月6日（土）：渡瀬～久留米 曇り一時小雨

四日目の日本縦断の旅は、平成29年5月6日（土）曇り空の中実施。今日は19時より大学時代の友人緒方昭則氏と久留米で懇親があるため、少なくとも18時には、JR久留米駅に到着しなければならない。それ故、5月4日（木）の歩きは、当初大牟田から玉名を考えていたが、本日の歩きが厳しいと考え、渡瀬～大牟田の8.4kmを前倒しして歩いた。この歩きが結果的に功を奏した。前倒しした結果、東横インで余裕の朝食を摂り、本日の歩きに臨むことができた。7時13分、ホテルをチェックアウト。昨日と同じ電車（熊本発7時29分）で渡瀬駅まで移動。渡瀬駅には8時30分到着。以下の駅舎立ち寄りで渡瀬から久留米までの営業キロ25.2kmに挑戦する。



渡瀬（3.9km）～南瀬高（3.0km）～瀬高（2.5km）～築後船小屋（3.6km）～羽犬塚（3.5km）～西牟田（3.8km）～荒木（4.9km）～久留米

平坦な道で渡瀬から瀬高までは坦々と歩いたが、瀬高駅から築後船小屋駅の間で大きな障害物があった。それは矢部川である。鉄道に沿った橋はなく、土手に沿って1km位迂回を余儀なくされた。数年前の近鉄京都線を歩く際、木津川越えを思い出した。山越えや川越は”鉄道つたい歩き”の醍醐味でもあるが……。瀬高駅から約1時間半要して踏破できる。沢山の人が、サッカーか野球かわからないが、タマホームスタジアム筑後に駆けつけていた。この駅から約30分、小雨に逢う。しかし、この駅から久留米までは順調なペースで歩くことができる。JR久留米駅には当初の予定通り17時16分到着できる。

8時33分、渡瀬駅到着後、208号線を歩く。交差点にはお洒落なブルーの建物があった。8時51分、みやま市高田町を通過。ここの道路は国道209号とあった。8時55分、上着を脱ぐ。9時1分、85歩あるはえ川を渡る。この地点の道路標識は久留米26km、築後13km

とあった。坦々と農道を歩き、南瀬高駅には、9時38分到着。国道に戻り、10時28分共栄火災の看板がる先を曲がった先に、瀬高駅があった。



瀬高駅



筑後船小屋駅

ここから筑後船小屋駅への踏破にてこずる。10時58分、農道を歩くとビニールハウスがあった。遠くに新幹線が見えたので、それに向かって直進する。11時15分、踏切を渡ろうとするが、とんでもない方向に行くと思い断念。線路沿いを歩き、11時46分、矢部川土手にぶつかり躊躇する。鉄道に沿って歩道橋があったが、生憎閉鎖していた。数年前の多気から松阪に目指すときの場面を思い出した。あの時は運よく歩道はオープンしていた。近くには橋はない。線路下を潜って橋を探すか、それとも線路を潜らず迂回するか思案。1000m位先に、微かに橋が見えたので後者を選択する。約10分位要し、桜のマークがある、幸作橋に辿りつく。万歩計で1,174歩ある矢部川を渡る。11時36分、79歩ある沖端川を渡る。11時52分、農道を通り、筑後船小屋駅に向かう。迂回のため相当遠回りとなった。11時52分、大勢の通行人と会う。その原因は、道路の向こう側には、タマホームスタジアム筑後があった。踏切を渡る。在来線に加え新幹線停車駅がある筑後船小屋駅には11時58分到着。この駅を立ち去ろうとしたとき、小雨模様となる。12時11分、少し歩いた先で、リュックに雨具をかけ、傘をさして羽犬塚駅を目指す。暫く新幹線に沿って歩く。12時30分雨上がる。12時43分、大日本印刷（株）があった。花壇には種々の花が満開を迎えていた。12時56分、雨具をしまふ。12時58分、踏切を渡ろうとするが渡らず。



羽犬塚駅

西牟田駅

13 時 15 分、忠賢ハチ公のような犬の像が印象的な羽犬塚駅には 13 時 15 分到着。背後には新幹線が走っていた。新幹線に沿って、タンバリンやドラムを吹く像があった。13 時 23 分、山ノ井踏切を横切り、在来線・新幹線の左側となる。農道を歩く。14 時 13 分、牛舎前を通る。農道が行き止まりになり、迂回を余儀なくされる。一般道出て、14 時 27 分、井原踏切を横切り、鉄道の右側となる。14 時 30 分、池に対面。くねくねした路を歩く。14 時 40 分、野中踏切を横切り鉄道の左側となり、路地を行った先に西牟田駅（14 時 44 分）があった。それにしても蛇行歩きしたものだ。この駅で太陽が出る。再度、鉄道に沿った農道を歩く。15 時 26 分荒木町を記した電信柱前を通過。高いマンションが見えて来たのでそれを目指して歩く。15 時 28 分、川を渡る。500m 位先に新幹線が見える。15 時 32 分、上荒木を通り、荒木駅には 15 時 48 分に到着。駅前には見印となったマンションがあった。15 時 59 分、白口踏切を横切り鉄道の右側となる、

16 時 11 分、万歩計で 30 歩ある上津荒木川（つるかけ橋）を渡る。16 時 37 分、新幹線下となり暫く線路下を歩く。16 時 26 分、鯉のぼりを見つける。16 時 31 分、一般道に戻る。16 時 37 分、久大本線の立野踏切を横切る。その先の頭上には西鉄があった。ここから久留米駅が遠かった。久留米駅東口には 17 時 16 分到着。タクシーで西鉄久留米東横イン（814 号室）へ。17 時 36 分到着。運よく 10 回ポイントにより無料となる。4 年前でもこのホテルで。ホテルで一服して、18 時半過ぎ、緒方夫妻と会う。久留米の商店街の“しげなが”という店（久留米市六ツ門町）で日本料理をご馳走になる。2 時間余歓談。正に日本縦断の前夜祭であった。感無量で言葉なし。東海道本線踏破の際も高田夫妻にご馳走になった。22 時過ぎまでお付き合い頂く。生涯の思い出になろう。本日の営業キロは 25.2 km、万歩計は 55,208 歩であった。



荒木駅



しげながにて
(タオルに”日本縦断達成”
と記載)



西鉄久留米東横イン



久留米駅

第6節 5日目：5月7日（日）：鳥栖～博多 晴れ

日本縦断達成の旅の仕上げは、平成29年5月7日（日）挑戦。実家のお袋に会うため、安全を見込んでホテルでの朝食はパスする。ホテルを6時過ぎに出て、6時32分発の博多行きに乗り、鳥栖駅に向かう。本日の営業キロは博多まで28.6kmであるが、その間に14駅あり、相当の注意力を要求された。駅に沿った幹線道路はなく、鉄道の踏切を蛇行しながら歩くことを要求されたからだ。また、駅数が多いとうっかりと行き過ぎる可能性があるからだ。そういう意味ではもしかすると、玉名から熊本以上に難しかったかも知れない。

鳥栖（1.2km）～田代（1.9km）～弥生が丘（2.1km）～基山（1.5km）～けやき台（2km）～原田（3.6km）～天拝山～（1.9km）～二日市（1.4km）～都府楼南（2.2km）～水城（1.4km）～大野城（1.3km）～春日（1.2km）～南福岡（1.6km）～笹原（2.4km）～竹下（2.7km）～博多

※



久留米駅（博多行）

鳥栖駅

鳥栖駅、6時43分スタート。鳥栖界限の写真を沢山撮る。後日インターネットで調べたら、鳥栖市は福岡県と思ったら、佐賀県であった。ビックリ。これで踏破した県が1つ増え、34都道府県となった。鳥栖市は6時45分、パトカーと対面する。何本もの線路が続く左側を歩く。本日最初の田代駅には7時7分到着。タクシーが一台停まっていた。丁度上り列車がやって来る。駅前には九州医療専門学校（歯科衛生士科）があった。7時15分、門司港行きの電車が通過して行く。7時30分、姫方踏切を横切り鉄道の右側となる。7時33分、門司まで106km地点を通過。7時41分、複雑な地形を通過。7時51分、背後に毎日新聞社が見える弥生が丘駅に到着。駅前には広々としていた。



田代駅



弥生が丘駅

8時6分、天満神社（鳥栖市今町）で本日の安全を祈願する。8時21分、川でボランティア活動している人達に出会う。8時29分、基山（きやま）駅に到達。8時34分、上田踏切を横切り、国道に出て鉄道の右側を歩く。8時45分、上り下りの列車が通過して行く。それにしてもダイヤは多いのにはビックリ。8時50分、別のボランティア団体と対面する。8時58分、けやき台駅に到着。9時10分、佐賀県と福岡県の県境となる。国境石があった。9時13分、筑紫野市となる。白い特急電車と対面する。黒っぽい特急電車も接したが・・・。



基山駅



けやき台駅

9時32分、原田駅（はるだ）に到着。この駅には伊能忠敬風の像があった。そして、この地は交通の要所との解説があった。9時44分、石坪踏切を渡ろうとするが、行き止まりの観があり取り止める。9時48分、200m位先に車が走っている道路を見つけたので、小松踏切を渡る。そして獣道を通り、幹線道路に出ようと思ったところ、この道路は高速道路のため、引き返す。9時59分、小松踏切で上下の電車が通過して行く。



原田駅

10 時 3 分、鉄道下を潜る。ここから、天拝山駅まで遠かった。まるで麻雀のゲームのようであった。道筋が複雑であったので、運よく私を追い越す通行人に会ったため、天拝山駅の道筋をお尋ねする。「引き返した道路の交差点を左折した方がいいですよ。でも、こちらの方からもいけますよ」の回答を頂き、後者を選択する。真に止む得ない限り、引き返したくない故に。高台の道を歩く、右手 200m 位下に鉄道があった。今歩いて道は大回りになると思い、10 時 12 分高台を下り、線路に近づく。結果的にいい決断であった。右手に鉄道を見ながら歩く。10 時 15 分、左手は竹林となる。作業をしている人に念のため、真っ直ぐ進めば天拝山駅に行けるか問い合わせる。遠いが行けるとのことで安堵する。



天拝山駅への路

天拝駅

10 時 38 分、電車が通過している湯の上踏切に到達。その踏切を横切り、鉄道の右側となり、道なりに歩く。10 時 43 分、福岡ヤクルト工場があった。再度通行人に聞く。「病院先の交差点を曲がれば行けます」とのこと。10 時 55 分、福岡大学筑紫病院があった、10 時 58 分、何人もの人のお世話になり天拝山駅に到着する。11 時 10 分上着を脱ぐ。11 時 11 分、石崎 3 号踏切を横切り、11 時 26 分、鉄道の左側となり、再度鉄道下を潜り、鉄道の右側となる。11 時 29 分、肉牛のトラック 2 台が通過して行く。11 時 30 分、福岡 19 km、大宰府 4 km の地点を通過。11 時 44 分、神社風の駅舎である二日市駅には 11 時 44 分到着。



二日市駅



都府楼南駅

11 時 55 分、昭和町の交差点通過。12 時、昔の九州の地名が入った地名前を通過。12 時 4 分、先程の牛が到着先と思われる九州協同食肉株式会社前を通過。大回りして、都府楼南駅には 12 時 17 分到着。ここから、地図を見る限り、水城駅への道筋は不明確。踏切を横切って進むべきか、渡らずに進むべきか迷う。それ故、通行人の方に聞く。後者の回答を得たので邁進する。12 時 33 分。鉄道下を潜り、鉄道の左側に出る。12 時 43 分、高速道路と鉄道に沿って歩く。12 時 56 分、セブンイレブン（大宰府吉松店）で小休止。13 時 5 分、上りの白い特急車両が渡ろうとする土井踏切を通過する。この踏切を横切り、鉄道の右側となり、道なりに歩いた先に水城駅（13 時 11 分）があった。ここから、真っ直ぐ歩いた先に大野城駅（13 時 32 分）があった。



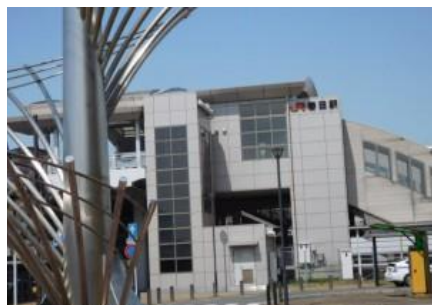
水城駅



大野城駅

13 時 52 分、春日踏切を横切り直進した先に春日駅（13 時 58 分）があった。14 時 14 分、昭南踏切を横切り鉄道の右側となる。暫く歩くと、南福岡駅（14 時 16 分）があった。この

駅舎は小休止できそうな店をあったが、トイレを済ませ、先を急ぐ。14時35分、西鉄が登場し、複雑な道を歩くことを余儀なくされる。14時46分、原の中踏切沿いに笹原駅があった。



春日駅



南福岡駅



笹原駅



竹下駅

再度、踏切を渡り、鉄道の右側をキープして歩くことにする。踏切を横切って歩くと西鉄との混雑が予想されると考えたからだ。何人もの通行人のお世話になり、くねくねした路を進みやっと竹下駅には15時43分到着。この駅には車両基地があった。陸橋を通り、鉄道の左側に出る。鉄道に沿って那珂川が流れていた。沢山の新緑を迎えた桜並木が続いていた。ここから博多駅まで花道を歩く。16時14分、博多駅への道路標識があった。16時17分、美野島交差点に到達。博多駅には16時40分到着。駅前で通行人の方に日本縦断達成の記念写真を撮って頂く。上がりの感想は感無量の思い出、冒頭にもあるSMSを70人位に発信し、60名位の方からお祝いのメッセージを頂く。本日の営業キロは28.6km、万歩計は49,211歩であった。博多駅をのぞみ54号（17時10分発）で実家に向かう。天気にも恵まれ、当初の予定通り、博多＝熊本の旅が無事達成でき、天や神に感謝あ

るのみ。これから、日本海沿線を中心に歩き、1万キロmの達成や47都道府県の足の踏み入れを実現したいものだ。



博多駅

この区間で一番難しかったのは①原田～天拝山②二日市～都府楼南③都府楼南～水城④笹原～竹下であろうか。しかし、無事14駅を踏破できる。竹下駅から博多駅にかけて桜並木が続く那珂川に沿った花道街道を歩く。そして、終着の博多駅には、16時40分到着。到着時の達成感は言葉で表現できず。

平成12年5月3日からの歩きが本日でやっと結実する。老若男女問わず、分かりやすい言葉で発信できることが嬉しい限りだ。「17年間で稚内から鹿児島まで続く鉄道を各駅舎立ち寄りで歩いた」と。仕事や金銭では得られない貴重な体験をさせて頂いた。二足歩行の単純な動作からこのような結果になろうとは……。今後の人生で大きな自信を得たような錯覚もした。天気、家族、職場、健脚、金銭……色んな総合力……天や神に感謝あるのみで言葉なし。正に「カッシーこだわり四天王」が成就したと思う瞬間でもあった。

カッシーこだわり四天王

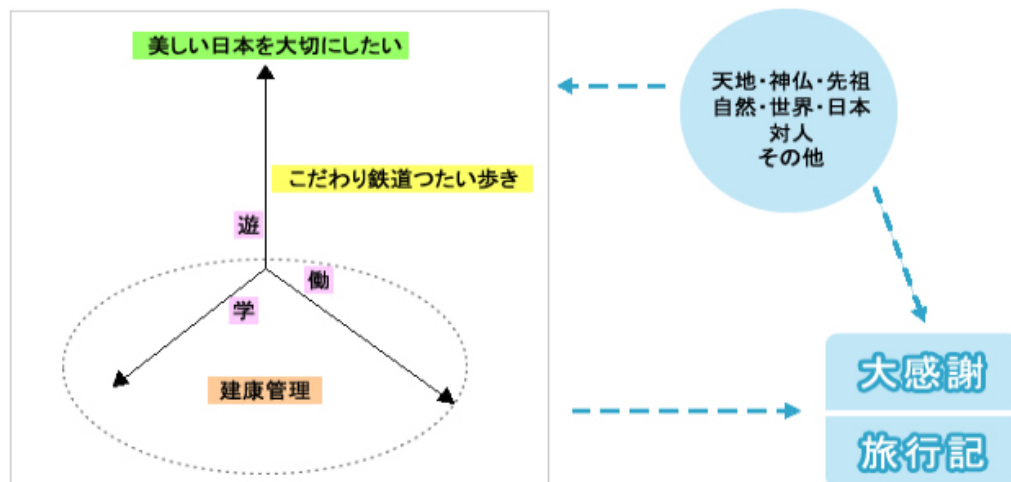
関係図

四天王1(主人公役):こだわり鉄道つたい歩き

四天王2(レール役):健康管理

四天王3(列車役):遊学働

四天王4(旅先役):美しい日本



<旅行記>

主人公である“①こだわり鉄道つたい歩き人”が、“②遊学働”という列車に乗り、“③健康管理”という鉄道本線を走り、“④美しい日本”という駅に向い、その沿線を歩き・描くというストーリーです。

※カッシー館 (www.kassy-kan.net) のコア部分より